

第63回 日本心血管インターベンション治療学会

関東甲信越地方会

心血管インターベンションの最適化

会期 | 2024年5月11日(土)

会長 | 佐藤 明 (山梨大学医学部)

会場 | 大手町サンケイプラザ
※現地開催

参加費 | 会員 7,000円 非会員 8,000円 メディカルスタッフ 2,000円

参加登録受付期間: 2024年4月5日(金)正午-予定- ~5月11日(土)18時終了

インターネットからの参加登録のみとなります。お役割のある先生も、事前に参加登録をお願いします。
感染症予防対策、及び防犯上の理由から、会当日に受付での現金受渡しは行いませんので、必ずインターネットからの登録手続きをお願いします。

公募 会長要望演題

医師部門 ※要望演題以外にPCIに関する演題であれば可としますので奮ってご応募ください。

- 会長企画 1: 石灰化など複雑病変への最適治療
- 会長企画 2: 重症心疾患(心不全)への最適治療
- デバルキング
- CTO
- イメージング
- フィジオロジー
- ステントレス/DCB
- EVT
- SHD
- 手技・デバイスの工夫
- 合併症
- その他

メディカルスタッフ部門

看護部門・放射線部門・臨床検査/臨床工学部門 共通テーマ
自由演題

自施設で経験した学びのあった症例の報告、臨床で実施しているちょっとした工夫、
チームでの取り組みの他、これから取り組んでいきたい事など

演題募集期間

2023年12月5日(火) ~ 2024年2月9日(金) 17:00

※会長の意向により、締め切りの延長はいたしませんので、ご注意ください。
右記 URL より演題登録が可能です ▶ <https://kksecvit.jp/>

プログラム (予定) *Check!*

- 一般演題 (会長企画、口演)
- ランチョンセミナー
- アフタヌーンセミナー
- ショートレクチャー
- メディカルスタッフ教育講演

ほか

問い合わせ先

第63回 日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会 運営事務局
〒160-0022 東京都新宿区新宿2-4-2 カーサ御苑802
NPO RWC (Real World Data Convention) 事業部内
TEL:03-5919-3620 E-mail:kkseinfo@kksecvit.jp

ご挨拶

このたび第 63 回日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会会長を拝命いたしました山梨大学の佐藤明です。

2020 年以降日本中がコロナ感染に翻弄され、多くの診療所や病院が診療を大幅に制限しながらコロナ診療に当たられたと思います。コロナ感染の影響によって世の中は Web ミーティングの時代になり、情報収集のための学会参加が従来よりもずっと楽になりましたが、対面での話し合いの重要性をますます痛感するようにもなりました。2023 年 5 月コロナ感染の 5 類への移行以来、CVIT 関東甲信越地方会も、第 61 回藤田会長、第 62 回吉町会長のご尽力により、1,000 人を超える参加者がサンケイプラザに集い、コロナ前より更に活気あるオンサイトによる学会開催がなされました。

そして、来たる第 63 回の学会テーマは「心血管インターベンションの最適化」とさせていただきます。近年心血管インターベンションも進化を遂げ、PCI・EVT・SHD などのあらゆる分野で多くの新しい治療デバイスが登場し、治療の選択肢が広がっています。また社会の高齢化に伴い、虚血性心疾患・心不全・末梢動脈疾患の患者さんが増加し、「石灰化など複雑病変に対する最適な治療」、「重症心疾患に対する最適な治療」、「構造的な心疾患に対する最適な治療」など、治療デバイスを用いた患者さんに安心・安全を与える最適な治療が求められます。これまで石灰化病変に対しては、長い間ロータブレードが用いられてきましたが、Diamondback、IVL が登場し、どのデバイスを使用しまたはどのデバイスを組み合わせて如何に治療するかが問われます。また、心原性ショック及び心肺停止後症例に対しては、長い間 IABP や ECMO を用いてきましたが、近年 IMPELLA が登場し、ECPELLA を含めてその有用性が示されております。今後も心血管インターベンションは進化をとげ、あらゆる分野で最適な治療法の確立が求められていくと思われれます。施設によって使用できるデバイスは限られていますが、このように「心血管インターベンションの最適化」をテーマに皆さんで情報を共有し、有意義な議論ができればと思います。

心血管インターベンション学会の今後の更なる発展には、インターベンションを目指す多くの若手医師の力が必要であり、各施設において循環器内科へのリクルート及び後輩の教育など、学会の先生方のためまめご支援が必要であります。第 63 回 CVIT 関東甲信越地方会を、インターベンションに携わる医師・メディカルスタッフの皆様のご指導ご助力を仰ぎながら、鋭意準備を進めて参りたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

第 63 回日本心血管インターベンション治療学会
関東甲信越地方会
会長 佐藤 明
山梨大学医学部 循環器内科